



# 松工進路だより

— vol. 7 —  
令和2年9月9日発行  
松江工業高校 進路部

## 1 就職受験予定者

いよいよ2学期が始まりました。今年の夏休みはコロナウイルス感染症の影響で短く、満足のいく夏休みではなかったかと思います。特に3年生は進路決定する大切な時期であり、特に就職希望者はお盆明けから履歴書書きで毎日登校して大変だったと思います。現在のところ、今年就職受験予定者は次の通りです。

	受験企業数(社)	受験者数(人)
県内	56	78
県外	41 (内15社就業場所県内)	44 (内15人就業場所県内)
合計	97	122



さて今年にはコロナウイルス感染症の影響で、就職試験が従来の9月16日から1ヶ月遅れて**10月16日(金)より始まります**。3年生の皆さんは履歴書の作成などを終え、試験勉強や面接練習を必死にしているところだと思います。「暑い中、机に向かって、丁寧に、正確に書類を書く。」それだけでも大変ですが、「なぜその会社を志望するのか会社や仕事を調べ、自分の適性を見つめ直し、相手に伝わるように文章に表現する。」これらの一つ一つが、試験本番への準備と考えれば、面接への自信につながっていくのではないのでしょうか。

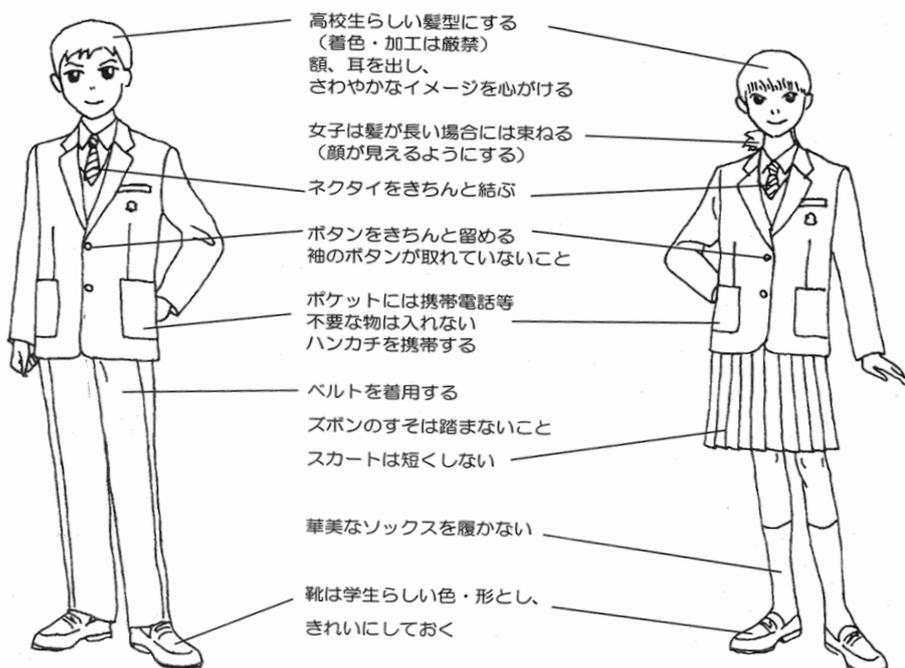
## 2 面接に臨む

### < 服装 >

限られた時間で行われる面接試験。

**第一印象が大切!**

「進路の手引き  
令和2年度版」より



まだ暑い時期ですが、面接ではポロシャツではなく、ブレザーを着用すること。「服装をきちんと整える」「髪の毛は加工せず、清潔に整える」など、「清潔感」と「学生らしさ」がキーワードです。**服装は入退室の動作を含めて、見た目を感じる第一印象の大きなウェートを占めており、特に合否に影響すると言われて**います。普段の生活、面接の練習の時から、**服装をチェックし、整えましょう**。そうすることで自然とその習慣が付き、試験本番でも落ち着いて面接に臨むことができるはずですよ。

ただし、新しく買い揃える必要はありません。制服は必要であれば洗濯、クリーニングをして整え、靴ははきなれたダーク系のシンプルなものを磨き、散髪も早めにしておくなど、一つずつ準備を整えておくことで、不安は和らぎ、試験に向けて集中していくことができるはずですよ。

(裏面あり)

## <話し方>

就職試験では多くの企業が「面接」を行います。以下の項目は面接試験で、毎年必ずと言っていいほど聞かれているものです。あいまいな受け答えをすると、相手にはいい加減な人だと思われてしまいます。会社案内やホームページ、応募前見学などを通し、わかったり調べたりしたことをよく考えてまとめ、自分の中でじっくりする言葉にできるまで練習しましょう。丸暗記をして棒読するのではなく、**「ハキハキと元気よ**



**く」、「ていねいに、自分の言葉で」**伝えましょう。また面接の時間以外でも、言葉遣いに気を付けるのももちろん、待ち時間に控室で携帯電話をかまったり、だらしない態度をとったりしないなど、**常に相手に見られている**ことを忘れないようにしましょう。

### 【面接例】

#### ①「当社の志望理由を聞かせてください。」

どのような仕事をしているのか（自分がすることになるのか）を中心に、扱う商品や技術など、その企業独自の取り組みを調べておくこと。同じような業務内容の企業ではなく、**なぜこの企業に行きたいのか**を明確にすることが大切。どの会社でも通用するような内容はアピールが弱い。

#### ②「自己PRをしてください。」

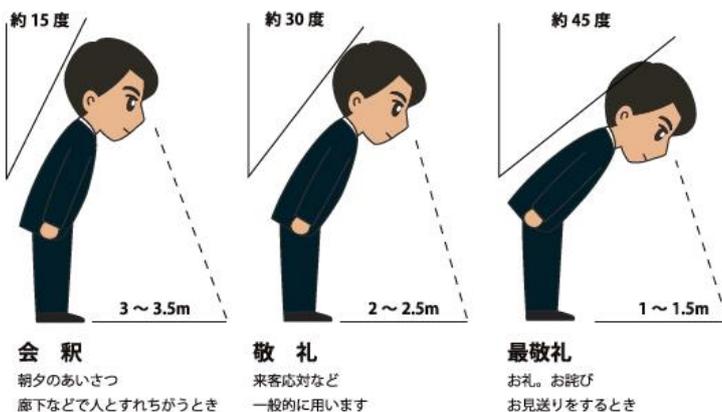
仕事をする上で役に立ちそうな資質を述べよう。この仕事をするうえで、自分のこんな資質が役に立つ、きっと向いているというものを考えておくこと。部活動や行事への取り組み等、具体的なエピソードを交えて話すことで、相手に伝わりやすくなる。

#### ③「高校生活で一番頑張ったこと（印象に残ったこと）を聞かせてください。」

毎日の勉強や部活動、資格取得への挑戦等、これも具体的なエピソードを交えて話すこと。また、**その経験を通じて何を得たのか（どんなことを学んだか、どう成長したか）という成果**を伝えることが大切。

※『進路の手引き』に面接対策ワークシートが載せてあります。参考にしてください。

<お辞儀> 面接では「志望する企業に入社したい、就職したい。」という気持ちを企業側に伝えます。上に書いたように、企業の方との会話を通じてというのはもちろんのことですが、伝える方法はそれだけではありません。**身だしなみを整えること**も真剣な気持ちを伝える方法の一つです。また、**きびきびとした動作を心がけること**も大切です。そこで面接官が最初に目にする姿である<お辞儀>が大切になります。



左の図は、3種類のお辞儀を示しています。通常の面接では会釈と敬礼をします。会釈は椅子に座るように勧められた時にするお辞儀です。それ以外は一般的なお辞儀をします。**背筋を伸ばして腰から上体をパッと倒し、0.5秒ほど動きを止めると、メリハリのある動きになります。**この時、足を後ろに少し倒す（お尻を後ろに突き出すように、「く」の字になる）ことを意識すると、バランスを崩すことがなくなります。